

太子町教育委員会／令和6年5月定例会議事録

日時及び場所

- 日時 令和6年5月29日（水）
開会時間：午前9時30分
閉会時間：午前11時00分
- 場所 役場庁舎3階 第2会議室

会議に出席した者の職氏名

- 出席者
教育長 中道教育長
委員 上籙教育長職務代理者、明石委員、山崎委員、池田委員
事務局 東條教育次長、武部教育総務課長兼給食センター所長、
竹井教育総務課学務指導担当課長、松岡生涯学習課長、
吉村教育総務課長補佐、神床教育総務課主事
- 欠席者
なし
- 傍聴者
なし

議題

- 日程第1 会議録署名委員の指名
- 日程第2 教育長の報告
- 日程第3 議案第2号 教育委員会の点検と評価について
- 日程第4 報告第3号 令和6年5月1日付、人事異動について
- 日程第5 報告第4号 令和6年度太子町立学校園教職員年齢構成について
- 日程第6 諸般の報告（その他）

中 道 教 育 長

それでは、これより教育委員会5月定例会を開催いたします。

まず、【日程第1 会議録署名委員の指名】をいたします。本日の署名委員は、【明石委員】をお願いいたします。

続きまして、【日程第2 教育長の報告】について報告申し上げます。

中 道 教 育 長

本日は7点ございます。

1点目、4月24日、スポーツ推進委員総会を開催し、令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画（案）が了承されました。

2点目、4月25日、大阪府町村教育委員連絡協議会 理事会があり、令和5年度事業報告（案）及び収支決算（案）、令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）について確認し、定期総会の準備をしました。

3点目、4月27日、聖燈会が開催され、田中町長とともに参加しました。

4点目、5月1日、大阪府町村教育長会、大阪府都市教育長協議会の連名で、大阪府教育長あてに、2025年日本国際博覧会「児童・生徒招待事業」に係る緊急要望書を提出しました。2025年大阪・関西万博が子どもたちにとって、思い出深い学びの場となるためにも、また学校が安全・安心に引率して参加することができるよう、お願いをしています。町立小中学校は、万博の見学希望日を大阪府に提出しています。

5点目、5月17日、大阪府町村教育委員会連絡協議会 定期総会並びに研修会がありました。令和5年度事業報告及び収支決算、令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）が了承されました。

その後、大阪公立大学客員研究員、伊井直比呂さんによる「学校教育におけるSDGsの取組 教育の国際化」というテーマでご講演いただきました。講演の中で、当たり前を問い直す思考、異なる立場の人同士が両方の良さを生かし、両方の利益が成り立つ、3番目の方法を考えることが大事であり、そのためには参加者のすべてが主体的なディスカッションを行う、その方法が提案されました。

6点目、5月21日、令和6年度 南河内郡地区教科用図書採択協議会の第1回が行われました。上藪教育長職務代理者と出席しました。協議会の趣旨説明の後、組織、調査員、日程、教科書センター等について、協議があり、それぞれ了承されました。第2回は、7月16日に開催される予定です。

7点目、5月28日、太子町婦人会の総会があり、田中町長とともに出席しました。令和5年度事業報告、決算報告、令和6年度事業計画（案）、予算（案）がそれぞれ了承されました。

以上でございます。

中 道 教 育 長

ただ今の報告につきまして、ご質問等ございませんか。

中 道 教 育 長 無いようですので、続きまして、順番を入れ替えさせていただき、【日程第4 報告第3号 令和6年5月1日付、人事異動について】説明を求めます。

東 條 教 育 次 長 それでは私から報告第3号についてご説明させていただきます。まず資料は、報告第3号と書いてます資料を1枚めくっていただきまして、横のA4となっております。

令和6年5月1日付、及び一部5月20日付の人事異動についてご報告させていただきます。

なお、異動のあった部分のみについての報告とさせていただきますので、敬称は省略させていただきますので、ご了承をお願いいたします。

まず、4月の1ヶ月間不在ポストでございました教育次長ですが、私、東條が教育次長に就任いたしました、よろしくお願いいたします。

次に、教育総務課ですが、川村和美が福祉介護課へ、松本和樹が地域整備課へそれぞれ異動となり、後任に、生涯学習課より浅岡大将、住民人権課より神床昇吾が異動して参りました。

また、給食センターについては、5月20日付で保険医療課より石村千明が異動して参りました。

なお、4月定例会の人事異動の報告資料に記載してございませんでしたが、「和みルーム」と「小中学校の管理職」についても資料として追記させていただいてございます。

「和みルーム」の児童生徒支援教室相談指導員として齋藤則雄、また、同指導補助員として、戎島理加の配置となっております。

なお、「小中学校の管理職」については、4月の定例会でご説明させていただいたとおりとなっております。

次に生涯学習課ですが、私の後任として、保険医療課より松岡健一課長を迎えることとなりました。松岡課長につきましては、生涯学習センターの所長、図書館の館長、総合スポーツ公園の管理責任者及び歴史資料館の館長を兼務することとなっております。

また、観光産業課より村上正規が異動して参りまして、生涯学習課としては1名増員となり、令和4年度と同様の6名体制となっております。

以上が、人事異動についての報告です。

中 道 教 育 長 ただ今の報告につきまして、ご質問等ございませんか。

中 道 教 育 長 無いようですので、続きまして、【日程第3 議案第2号 教育委員会の点検と評価について】説明を求めます。

東條教育次長

議案第2号 教育委員会の点検と評価について、ご説明申し上げます。

いささかボリュームが多くなりますが、本日は評価委員の意見と助言をいただく前段階の「令和5年度点検・評価シート」の内容説明と、5年度の課題を踏まえて作成しました「令和6年度の点検・評価シート」について、ご説明させていただきます。

なお、事前に資料の配布をさせていただき、一読していただいていると存じますので、要点を絞ってご説明申し上げ、詳細についてのご質問は、説明の後、各担当よりお受けし、ご意見を賜りたいと存じます。

資料の鏡を1枚めくっていただきまして、今年度の点検と評価のスケジュールとなっております。その中段にございます、9月に評価委員のヒアリングを経て、10月に令和5年度の報告書の作成、11月の議会報告の後、12月の公表ということで、例年どおりのスケジュールで進めて参ります。

また、1枚めくっていただいた次頁には、教育大綱の「基本目標」と点検評価シートの「点検・評価項目」との対比表を添付しております。

それでは、次の「令和5年度の点検・評価シート」の資料をお願いいたします。

まず、「1. 子どもたちの心を育む特色ある幼稚園づくり」ですが、【環境を通して行う教育】、【体力づくりの取組み】、【教職員の組織的・継続的な育成】、【きめ細やかな保護者対応と進路指導】、【幼稚園振興計画の作成】を施策の概要としており、身近な動植物に触れる体験活動や、様々な運動を通じての運動能力の向上、また、幼小中一貫教育に係る職員間の情報交換、意見交換を活発に行い、非認知能力の育成への取組みにおける成果をあげたと考えております。

次項、「2. 学校園における特色づくり及び学力向上への取組み」では、学習指導要領を踏まえた学習活動の推進、プログラミング教育及び外国語教育の取組みを施策の概要としており、学力向上委員会を通じた各校の学力向上プランの明確化、スクールエンパワメント加配教員を活用した授業改善の取組み、授業スタンダード及び家庭教育スタンダードの活用、とりわけ、令和5年度は、「太子町学びコンパス」を発行させていただきました。

また、少人数加配教員を活用した少人数習熟度別授業の実施等、成果、実績として挙げさせていただいております。

次項、「3. 健康教育の充実と体力づくりの推進」では、【体力づくりの取組み】、【食に関する指導の充実】、【薬物乱用防止教育の取組み】の3点を柱としており、令和5年度は「3つの朝運動」、「全国体力運動能力、運動習慣等調査に準ずる調査の実施」また、「太子町体力コンテスト」のコンテンツ活用等を実施しております。また、全校において「体力づくり推進計画（アクションプラン）」を作成し、PDCAサイクルに基

東條教育次長

づき児童生徒の体力向上に努めているところでございます。

次項、「4. 子どもの安全確保及び危機管理体制の充実」は、【防災教育】及び【児童虐待防止】を柱としており、防災教育においては、防災教育実践委員会における「危機管理マニュアル」の随時見直しによる危機管理体制の改善、全校における安全点検や避難訓練の実施、また、児童虐待防止における、スクールソーシャルワーカーの積極的活用や要保護児童対策地域協議会との連携を通じ、虐待対応や児童生徒の支援に取り組んだところとなっています。

次項の「5. 教職員の資質向上」では、【教職員の組織的・継続的な育成】、【生徒指導事案への対応力向上の取組み】、【教員免許更新制の廃止に伴う研修履歴の把握】、【より適正な教員評価】を柱に、取組みを行いました。

「リーダーシップ研修」等の各種研修の取組みを継続して実施するとともに、校園長会議や教頭会議を通じた組織的な取組みを行っているところです。

次項、「6. 教育施設の整備」では、老朽化への対応、現在の生活様式に対応した施設の更新、ICT環境の整備を柱に、施設整備を実施してきており、令和5年度は、山田小学校東校舎のトイレ改修に加え、両小学校の老朽化しておりました小荷物専用昇降機の改修を実施しました。

次項、「7. 学校給食の充実」では、幼児・児童・生徒に安全・安心な給食の提供に努めることを基本に、1日当たり約1,100食の調理を行い各校園に提供するとともに、小学校6年生の卒業記念としてバイキング給食を実施しました。

また、令和5年度より、保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費の完全無償化を実施したところです。

加えて、小中学校でインフルエンザが流行し、急な学級閉鎖等に伴う調理数の変更にも臨機応変に対応し、通常どおり安全で安心な美味しい給食を提供できました。

次項、「8. 子どもたちの豊かな心の育み」では、【道德教育の推進】、【人権尊重教育の推進】、【キャリア教育の推進】、【「ともに学び、ともに育つ」教育の推進】を柱とし、人権講演会の開催、職業体験学習の実施、支援学級・通級指導教室における小中の連携を深めたところとなっています。

また、幼小中の全教職員による「目指す子ども像」の共有化を図り、発達段階に応じた成果指標を定め、キャリアパスポートへの反映を行い、現在注力している幼小中連携とも連動するところとなっております。

次項、「9. 生徒指導の充実」では、【学校園サポート体制の確立】、【児童・生徒指導体制の充実】、【問題行動の未然防止】、【関係諸機関と

の連携協力体制の確立】を柱としまして、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、スクールロイヤー等学校支援チームを活用した、専門的見地からのアセスメントによる児童生徒の支援、児童生徒支援コーディネーターの活用、また、生徒指導推進会議と校内支援教室「歩みルーム」並びに児童生徒支援教室「和みルーム」が連携した不登校対応等を実施しております。

次項、「10. 幼小中一貫教育の推進」では、【確かな学力と体力の向上】、【学校生活への適応力向上】、【豊かな人間性の育成と故郷を愛する心の醸成】、【教職員の指導力向上】を柱に、幼小中一貫教育の取組みの2年目として、「小中一貫教育推進委員会」を中心に、目指す子ども像の共有化を図り、非認知能力の伸長を視点にした教育活動について、今後の教育活動に生かすために、実践事例の取りまとめを行いました。

次項、「11. 青少年活動の充実」では、世代間の交流や地域の連携を通して、家庭の教育力の向上、青少年の健全育成に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月から「5類」となり、各社会教育団体が実施する、サマーキャンプやふれあいT A I S H I、わんぱくチャレンジャー大会等も完全実施しているところです。

次項、「12. 生涯学習の推進」は生涯学習社会の実現のため、各種教室の開催による学習機会の提供、地域の貢献する人材の育成やコミュニティの創出の取組みを行いました。

前後期教室、夏休み子ども教室、また、文化祭についても例年どおりの開催となっております。

また、令和4年度から制度開始しております「文化・スポーツ活動団体活性化補助事業」につきましても、スポーツ団体も含め55団体への支援を行いました。

次項、「13. 図書館事業」では、生涯学習センターと併設した図書館の活用をはじめ、図書館の広域利用や学校図書館との連携を柱とし、蔵書の拡大や子どもの読書活動の推進、また、図書館友の会「ブックワーム」によるイベント開催等を行いました。

次項、「14. 生涯スポーツの推進」では、スポーツの機会提供や、スポーツ推進委員や体育連盟との住民協働によるスポーツ振興、スポーツ施設の計画的維持管理を基本とし、施策を推進しました。

令和5年度は、各種スポーツ教室、サマーチャレンジ、プール開放、体連共催事業等を開催、また、FC大阪やENEOS サンフラワーズと連携した観戦チケット配付事業等も行いました。

また、総合スポーツ公園の計画的な施設更新といたしましては、総合グラウンドの照明改修を行いました。

次項、「15. 歴史文化遺産の保存と活用」では、町の文化財の継承や郷土愛の醸成を主眼とし、資料館を中心とした資料の保存管理及び調

査研究事業及び普及活動、また遺跡の保存管理を通じた文化財の保存管理体制の充実に取り組みました。

資料館の展示事業、普及事業、友の会事業については記載のとおりとなっており、国史跡二子塚古墳については、第2次の整備工事を実施しました。

また、令和5年度は、寒地稲作成功150周年であり、「郷土の偉人中山久蔵顕彰事業」として、記念講演会をはじめ、北広島市のオンライン会場として実施した記念フォーラム、また、資料館での秋の企画展等様々な臨時事業を行いました。

以上が令和5年度の評価シートの内容となっており、これをもとに評価委員の意見と助言を受けることとなります。

次に、令和5年度の実績や総括を受けて令和6年度分として作成したものをその続きの資料として添付しております。令和5年度から変更、修正等を行った部分を中心にご説明申し上げます。

まず、「1. 子どもたちの心を育む特色ある幼稚園づくり」については、特段の変更はございません。

次項の「2. 学校園における特色づくり及び学力向上への取組み」では、非認知能力の伸長という視点での教育活動として、児童生徒支援コーディネーターが中心となり、探究学習で思考力や判断力、表現力等の育成を目的としたカリキュラムの交流を行う内容を追記しております。

次項、「3. 健康教育の充実と体力づくりの推進」と、その次項の「4. 子どもの安全確保及び危機管理体制の充実」については変更ございません。

次項、「5. 教職員の資質向上」では、施策の概要の最上段に、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことを追加し、取組みについてもそれらに対応した研修会を実施することとしております。

次項、「6. 教育施設の整備」については、令和6年度の実施といたしましては、継続して実施しているトイレ改修工事については、山田小学校の2期目として南校舎トイレ改修工事を記載しております。

次項、「7. 学校給食の充実」については、令和6年度も学校給食費の完全無償化を継続する旨の内容を記載しております。

次項、「8. 子どもたちの豊かな心の育み」と、次の「9. 生徒指導の充実」については、大きな追加・修正はございません。

次項、「10. 幼小中一貫教育の推進」については、「2. 学校園における特色づくり及び学力向上への取組み」と同様に、令和6年度の実施といたしましては、非認知能力の伸長という視点での教育活動である地域フォーラムを開催し、探究学習による「カリキュラムの交流」として、接続の学年となる小学6年生と中学1年生とが交流を行い、「子ども主体性・

東條教育次長	子どもの参画」を推し進めていく内容としております。 次項の「11. 青少年活動の充実」から、「12. 生涯学習の推進」、「13. 図書館事業」、「14. 生涯スポーツの推進」については、大きな修正はございません。 次項、「15. 歴史文化遺産の保存と活用」では、施策の概要等に変更はございませんが、歴史資料館の改修工事に伴う展示事業の中止、また、古民家保存活用事業として、叡福寺前の「登録文化財山本家住宅」の活用方法の検討を追加しております。なお、中山久蔵顕彰事業については削除しております。 以上、令和6年度の点検・評価シートと内容でございます。先ほど説明しました令和5年度分とあわせ、各項目の内容についてのご質問、ご意見等をよろしくお願いいたします。 以上です。
中道教育長	ただ今の報告につきまして、ご質問等ございませんか。
池田委員	「2. 学校園における特色づくり及び学力向上への取組み」について、家庭学習強化週間は、どのように実施しているのですか。
教育総務課 学務指導担当 竹井課長	基本的に中学校の定期テスト1週間前から、自主学習を充実させ、中学生であればその定期テストに向けて計画を立て、取り組んでおります。
池田委員	子どもたちの自主性を伸ばすという観点ですか。
教育総務課 学務指導担当 竹井課長	はい。この期間は家庭学習に取り組むというところを意識し、保護者の方にも周知をして、ご家庭と連携しています。
池田委員	ありがとうございます。
中道教育長	他に、ご質問等ございませんか。
上簗教育長職務代理者	以前は小学校にも周知していたと思うのですが、小学生も対象ですか。
教育総務課 学務指導担当 竹井課長	はい。引き続き小学生についても、中学校の定期テスト1週間前を家庭学習強化週間として設定しています。

上籾教育長職務代理者

以前、一斉メールでの周知をご提案させていただいたのですが、その後いかがでしょうか。

小学生に家庭への連絡プリントを渡す場合、紛失してしまうことも多いですが、一斉メールであれば保護者に直接連絡が行くので、便利な機能だと思います。引き続き検討していただければと思います。

明 石 委 員

一斉メールというのは、保護者全員の連絡先を把握しておく必要があるのでしょうか。

上籾教育長職務代理者

保護者側から登録をする必要があります。保護者側がきちんと登録されていれば、学年ごとの連絡も届いてすごく便利です。

山 崎 委 員

ホームページの活用も必要ですね。

中 道 教 育 長

他に、ご質問等ございませんか。

明 石 委 員

少し厳しくなりますが、「評価と点検」ですので、成果と課題をはっきりした方が良いと思います。

英検について、中学3年生の3級合格が全国的に非常に大きく伸びたことがテレビでも取り上げられていると思いますが、その中で太子町はどういう目標を持って、今どういう成果が上がっているかという、具体的な説明があった方が良いと思います。表現的に曖昧なのが毎年同じですと、変化が全くわからなくなってしまいます。

大きな課題としては、以前は新型コロナ対策があったと思いますが、今は不登校問題について、もう少し詳しく取り上げていただければと思います。

今年度も約2ヶ月が経ちましたが、今年小学校に入学したものの学校へ来れない、もしくは学校へ来ても不安定な児童の状況はどうですか。

教 育 総 務 課

学 務 指 導 担 当

竹 井 課 長

小学校1年生に関しまして、学校に来れなくなっているという報告は今のところありません。

もちろん児童がかかえる課題を担当だけで対応するのは非常に厳しいので、担任を持たない教師や、働き方改革による加配教員等でシフトを組み、複数名で対応している状況でございます。

明 石 委 員

小学校へ入学した段階で学校へなかなか来れない、学校へ来ても教室で落ち着かないという児童が、各クラスで見られるというようなお話も聞いています。中1ギャップだけでなく、初めての学校生活になかなか馴染みにくい子どもたちや、不登校の問題がさらに深刻化してい

明 石 委 員

る部分もあると思います。

もう1点、学校の維持修繕について取り上げられていますが、学校見学の際、木製の教室の窓が残っていたり、明るさについても所々暗いところがあったりと、施設の老朽化が気になりました。

このような維持修繕について長期的な見通しはありますか。

教 育 総 務 課
武 部 課 長

まず今年度、山田小学校の南校舎のトイレ改修を実施し、令和7年度、令和8年度と、町立中学校のトイレ改修を行います。並行して、体育館のLED照明整備や空調設備の整備について、財源も確認しつつ対応を検討して参ります。

雨漏りや照明の故障といった日々発生する修繕については、学校及び教育委員会予算の修繕費で、早急に対応している状況です。

東 條 教 育 次 長

私から補足説明申し上げます。

町全体の公共施設は、太子町公共施設総合管理計画という方針等を定めた全体計画と、個別計画という数年スパンの計画に基づき、改修すべきところは順次改修しておりますが、古い校舎等の大きな改修をどうするかは、町全体で計画性を持って対応していきます。

当然ですが、何か危険があるといった、学校生活を送るうえで問題がある部分は、確実に改修をして参ります。

明 石 委 員

長期的には建て替えも検討するということですね。

「長期的」という点で、太子町では約20年前に比べて中学校の生徒数は減少していますが、小学校の児童数は大体横ばいになっています。

日本全体で少子化が進んでいる中、小学校の児童数が横ばいであることについては、どのような分析をされていますか。

教 育 総 務 課
武 部 課 長

基本的な人口の統計等については住民基本台帳から割り出していますが、住宅開発による子育て世帯の転入が影響していると考えています。

明 石 委 員

住宅を探す際に、大阪市内に勤められている方よりも、このあたりで車通勤をされている方にとって魅力的なのだと思います。そういった魅力が無ければ、町内で児童数1学年50人を割る時代もそう遠くないと思います。

東 條 教 育 次 長

過去に太子町で住宅開発が活発だった頃は、転入により人口が大きく増えたこともありましたが、今後の人口減少の推移を見極めながら、校舎の改修等についても適切に対応して参ります。

中 道 教 育 長 加えての説明になりますが、古い校舎であっても、耐震は問題ありませんので、ご安心いただければと思います。

中 道 教 育 長 他に、ご質問等ございませんか。

上 籾教育長職務代理者 「取組み」という単語について、昨年度に表記を統一しようとなりましたが、まだ統一性が無いのが気になりました。

 また、令和5年度「3. 健康教育の充実と体力づくりの推進」の部分ですが、「令和5年度取組み」に対して、「I. 主な取組み結果」にもそのまま同じ文があり、令和6年度の「今年度取組み」にも、文の末尾だけを変えてほとんど同じ文が書かれています。

 昨年度に取組みを推進した結果として「子どもたちにも浸透した」、浸透したので今年度は「定着させたい」と、次の目標に向かって明記するのが大事かと思います。

東 條 教 育 次 長 ご指摘いただいた通り、本来こうあるべき「点検と評価」というものを全体として今一度整理したいと考えておりますが、今年度作成分につきまして、ご指摘いただいたポイントを可能な限り修正させていただきたいと思います。

上 籾教育長職務代理者 そうですね。

 続いて、「4. 子どもの安全確保及び危機管理体制の充実」の中で、令和5年度に「学校安全の日」を設定したのはとても良いことだと思いますが、令和6年度の中には触れられていません。良いことは毎年明記をしながら、さらに強化できるような形が良いのではないかと思います。

 次に「14. 生涯スポーツの推進」ですが、年に何回かトレーニング講習会をされてると思いますが、それが入っていないのですが。

東 條 教 育 次 長 こちらのトレーニング講習会は、体育館のトレーニングルームを初めて利用する方に、器具使用の際の注意事項やお願い等を説明させていただく場ですので、ここでは割愛しております。

上 籾教育長職務代理者 町民の方にとっては必要なことですので、入れてはいかがでしょうか。

東 條 教 育 次 長 検討させていただきます。

上 籾教育長職務代理者 最後の項目ですが、「7. 学校給食の充実」のところで、令和5年度にインフルエンザが流行した際に、給食を無駄にしないよう対応され

上簗教育長職務代理者

たのはとても重要だと思います。

令和6年度の取組みの中で、「社会情勢の大きな変化（物価の高騰等）に対応した給食の提供を実施する。」とありますが、物価の高騰に続けて、感染症拡大や自然災害といった項目も入れてみていいのではないかなと思いました。

これは質問なのですが、中学校1年生と2年生の給食の回数が、令和5年度に比べて令和6年度が少し増えているのはどういった理由なのでしょう。

教育総務課
武部課長

令和6年度に記載があるのは、今年度当初の予定の数を記載しております。

それに対して令和5年度には実績数を記載しており、インフルエンザによる学級閉鎖等で給食を提供しなかった回数は差し引いておりますので、令和5年度と令和6年度で差が生じていることになります。

上簗教育長職務代理者

ありがとうございます。

中道教育長

他に、ご質問等ございませんか。

山崎委員

「9. 生徒指導の充実」の中で、「幼小中一貫」が「幼少中一貫」であったり、「スクールソーシャルワーカー」が「スクールソーシャルワーカー」になっていたりと、誤字がありました。

また、「管理職だけでなく担当者についても」とありますが、「担当者も同じように」という意味合いでしたら、「について」というのは日本語がおかしいと思うので、「担当者も」という表記が良いと思います。

続いて、令和6年度「7. 学校給食の充実」のところで、「社会情勢の大きな変化に対応した給食の提供を実施する。」というのがすごく抽象的で、物価が高くなったから何かメニューを減らすとか、変な誤解を生むのではないかなと思いました。

全体的に共通してですが、目標を立てて成果がこうだったと振り返る時に、数値目標にすることでとてもわかりやすくなると思いました。

池田委員

この点検と評価シートは、それぞれの担当者が別々に作るのですか。

中道教育長

はい。担当者それぞれが責任を持って仕上げますが、ここに出す前に私どもがきっちりと整理する必要がありました。そこはまた修正させていただきます。

上簗教育長職務代理者

最後に質問よろしいですか。

令和6年度「2. 学校園における特色づくり及び学力向上への取組

上叡教育長職務代理者

み」の今年度の取組みの最後の項目、「幼小中一貫教育の観点で小中学校の教育職員が交流することにより、12年間切れ目のない指導を」という文を読んだ時に、「幼小中一貫教育の観点」と記載があるだけで幼稚園との交流が明記されてないので、9年間なのかなと思ってしまいます。幼稚園もそこに一言入ると12年間と明記しても良いと思います。

中道教育長

ありがとうございます。幼稚園の先生方も一緒に交流しておりますので、文言の修正をしたいと思います。
他にいかがですか。

中道教育長

色々ご意見を頂きましたので、次回もしくは次々回に、改めて令和6年度分について見ていただく機会を設けたいと思います。

明石委員

直接ここでは関係ないかもしれませんが、5月1日付の人事異動で生涯学習課の職員が増えたのは、生涯学習の取組みを充実させるという意味合いでしょうか。

東條教育次長

町職員全体で人材不足という問題があり、課によっては欠員が出た状態のまま、会計年度任用職員の事務補助で補う場合もあります。

生涯学習課につきましても、令和5年度は正職員1名欠員を会計年度任用職員で補うという状態でしたが、今回の人事異動で令和4年度までの正職員6名体制に戻ったところでございます。

明石委員

今後の社会において、生涯学習はとても大事だと思います。

高齢者の人口が増えていく中、高齢者の方々がいきいきと活動できる場を作ることが、様々な面から見て非常に重要だと思います。

また、高齢者が社会の変化に対応することも大変難しいです。スマホ1つにしても、悪質な事件もある中で、高齢者がこれからの変化の中に対応できるような学習の機会も必要ではないかと思います。

今後の子どもたちの遊び、部活動等も課題ですので、重要な役割を生涯学習は担っていると思います。

学校教育は一定の期間ですけども、生涯学習は生涯を通してですから、これからは生涯学習が中心になっていく時代になっていくんじゃないかと思います。

中道教育長

ありがとうございます。
他に、ご質問等ございませんか。

中道教育長

無いようですので、ご指摘いただいた文言を整理させていただくということで、ご了解いただいて、本件について、原案どおり承認するこ

中 道 教 育 長 とにご異議ございませんか。

[全員「異議なし」の声]

中 道 教 育 長 ご異議ございませんので、【日程第3 議案第2号 教育委員会の点検と評価について】は、修正を含めた事務局の原案のとおり承認するものとします。

続きまして、【日程第5 報告第4号 令和6年度太子町立学校園教職員年齢構成について】説明を求めます。

教 育 総 務 課
学 務 指 導 担 当
竹 井 課 長

それでは私から、令和6年度太子町立学校園教職員年齢構成についてご説明申し上げます。

まず教職員とは、管理職をはじめとする教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員のほか、講師、非常勤講師、臨時主事を含んでおります。それでは資料、令和6年度太子町立学校園教職員年齢構成一覧をご覧ください。

一段目は、太子町立中学校でございます。左の円グラフにお示ししていますように、男女比については、男性48%女性52%で人数はそれぞれ男性16名女性17名、計33名でございます。次に右の年齢別のグラフをご覧くださいと、30代が男性4名女性7名、計11名と一番多い年齢層となっております。

二段目は、磯長小学校です。左の円グラフでお示ししております男女比については、男性47%女性53%で、人数は男性14名女性16名、計30名となっております。次に右の年齢別のグラフをご覧ください。30代が13名と一番多く、40代が8名、50代が6名となっております。

三段目は、山田小学校です。男女比は男性33%女性67%で、人数はそれぞれ男性8名女性16名、計24名です。右の年齢別のグラフでお示いたしましたとおり、50代の7名が最も多く、40代が6名、30代が4名となっております。

四段目は、太子町立幼稚園です。男女比は男性20%女性80%で、人数はそれぞれ1名、4名となっております。

なお、各学校園教職員の平均年齢につきましては、左の円グラフ内にそれぞれ記載してございます。

以上で報告を終わります。

中 道 教 育 長 ただ今の報告につきまして、ご質問等ございませんか。

明 石 委 員

30代はもう少し多いかと思ったのですが、これは広域的に見てもこの割合ですか。

教育総務課
学務指導担当
竹井課長

すみません、全体的な把握は私の方ではできていない状態です。

明石委員

一時は採用が無かった時代もありましたが、採用が増えてから結構経ちますね。

山崎委員

我々の世代も大量採用でしたが、その次の大量採用の最初の年齢は40代に入ってきてるので、人数としてはかなり多いと思います。

池田委員

20代のような経験が少ない人には、特別な研修をされているのですか。

教育総務課
学務指導担当
竹井課長

初任者研修である2年目までは法定研修が定められておりますが、研修自体は全体的に行います。

幼小中一貫教育もそうですし、「子どもの主体性・子どもの参画」に関しての研修は全職員が対象です。

池田委員

ありがとうございます。

中道教育長

他に、ご質問等ございませんか。

中道教育長

無いようですので、続きまして、【日程第6 諸般の報告（その他）について】説明を求めます。

教育総務課
武部課長

教育総務課から1点ご報告いたします。

資料はございませんが、令和6年度の南河内地区市町村教育委員会研修会の開催日時が確定いたしましたのでご報告いたします。

まだ少し先にはなりますが、11月5日火曜日に、藤井寺市にあります西国第五番札所の藤井寺にて14時から16時30分まで、研修会が実施されます。研修会が近くなりましたら再度、この定例会にてご報告させていただきます。

当日は公用車をご用意いたしますので、よろしくお願いいたします。

中道教育長

補足ですけども、この研修会は藤井寺市さんと太子町が幹事ということになっておりましたが、藤井寺市さんで企画を作ってくださいありがとうございましたと、またお礼を伝えておきます。

同日、お手伝いいただくようなことがあるかもしれませんので、よろしくお願いいたします。

中 道 教 育 長

続きまして学務指導担当課長。

教 育 総 務 課
学 務 指 導 担 当
竹 井 課 長

今年度の中学校教科用図書の採択について、教育委員さん分の教科書が出版社から届いております。

個別にご自宅へお持ちする日程を決めさせていただきたいと思いますので、この後お時間をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

中 道 教 育 長

それでは、生涯学習課長。

生 涯 学 習 課
松 岡 課 長

私からは、5月定例会の諸般の報告ということで写真付きの資料をご用意させていただいております。

業務結果についてごく簡単にご説明させていただきます。

1つ目は「宝探しゲーム」、青少年指導員会が主催で、5月6日、日曜日、午前9時から正午まで、太子・和みの広場で開催させていただきました。

参加者については子どもだけではなく、保護者も含めて178名ご参加いただきました。当日の天候は曇りで雨が降りそうな状況でしたが、何とか降らずに最後の抽選会まで、させていただくことができました。

2つ目は、「竹内街道歴史資料館友の会 総会記念講演会」でございます。これは竹内街道歴史資料館友の会の主催で、5月11日土曜日の午後2時から4時まで、町立万葉ホールで開催いたしました。

「国宝源氏物語絵巻の魅力に迫る」をテーマとし、講師に大阪大谷大学学長の浅尾広良様にご講演いただきまして、44名が参加されました。

その下、「菊の苗配布」でございます。太子町文化連盟の菊花会が、5月18日土曜日の午前9時から午前10時30分まで、太子町役場敷地内、水防倉庫の前にて行いました。1セット6種類のポットで、計96セットを配布いたしました。

裏面をお願いいたします。

まず「令和6年度 体連登山」でございます。こちらは4月定例会でもご説明させていただきましたが、現在、太子町在住・在勤の人で、大山へ行く予定です。参加者は42名が確定しております。

その次、「ENEOS サンフラワーズバスケットボールクリニック」でございます。こちら前回定例会でご説明させていただいておりますが、6月1日土曜日の午前10時から正午まで、太子町住民を含む近隣の小学生バスケットボールチームを対象に、バスケットボール教室を開催させていただきます。

子どもたちの参加につきましては、太子ミニバスケットボールクラブから14名、富田林市にございます藤沢 JBC から16名の参加を予定しております。

生涯学習課
松岡課長

その下、「PTA 連絡協議会総会」でございます。6月6日木曜日の午後7時から、生涯学習センターの3階で総会を行う予定です。

次の項に、当日の資料ですが新役員名簿をご用意しております。新役員の方々には、この総会にて会長から会計監査までをお願いする予定でございます。

その他のお知らせでございます。

前回もご説明させていただきましたが、竹内街道歴史資料館改修工事に伴う臨時休館ということで、すでに資料館は休館しており、令和7年4月1日から通常開館の予定でございます。現在、中の展示物等々の整理を行っておりますので、工事着手の日程調整は今後行う予定でございます。

生涯学習課からの報告は以上でございます。

中道教育長

私からの報告です。

次の資料に、『2025年日本国際博覧会「児童・生徒招待事業」に係る緊急要望書』がございます。

令和6年5月1日付で、大阪府都市教育長協議会と大阪府町村教育長会から、大阪府教育委員会教育長宛に、ご覧の内容のとおり緊急要望書が出されました。大阪府内全ての市町村教育長から、大阪府の教育委員会教育長宛の要望書ですので、お知りおきいただけたらと思います。新聞紙等でも出ている内容でございます。

こちらに関する状況も、今後この委員会の中でお伝えさせていただこうと思っております。

中道教育長

以上、報告ですが、ご意見ご質問等ございますか。

中道教育長

無いようですので、本日の日程はすべて終了しました。

次回は、6月26日水曜日の午前9時30分に開催させていただきます。その際に、8月の定例会の日程調整をさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

会議録の署名

教育長 _____ 印

委員 _____ 印